報道関係者各位

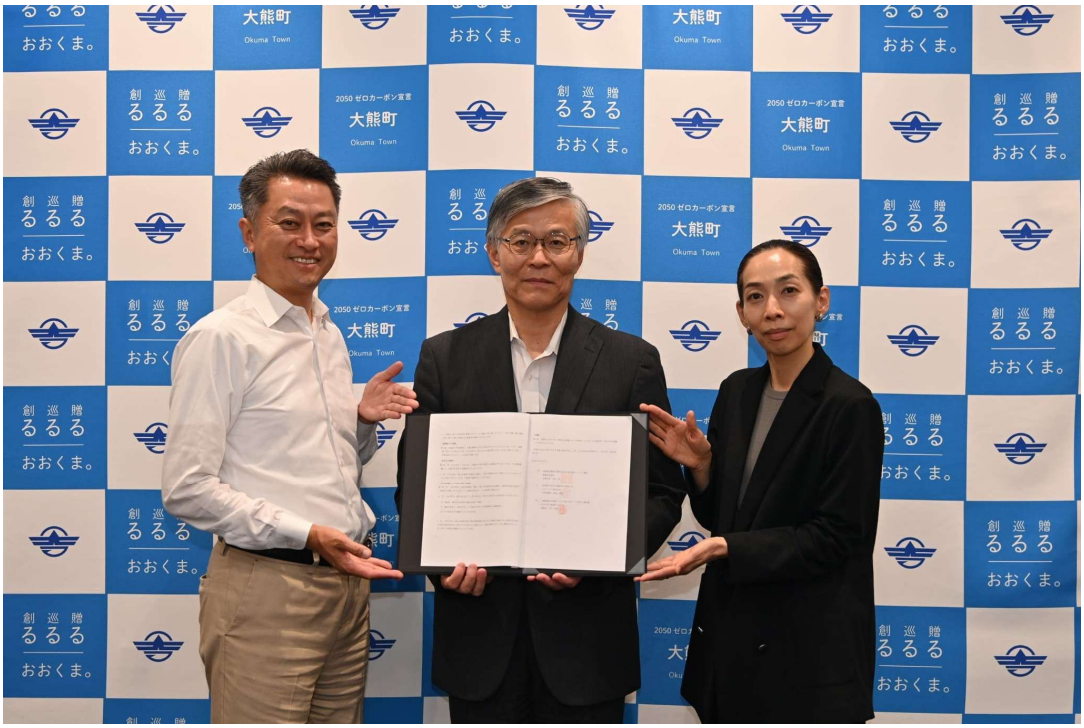
【発表日：2026 年 11 月 5 日】

大熊町・エフバイタル株式会社・NPO 法人発達わんぱく会が包括連携協定を締結

～「多様性の追求と実現」に向け、学び舎ゆめの森で発達支援の AI 解析技術と専門知見を活用した教職員向け研修を開始～

福島県大熊町（町長：吉田 淳）、エフバイタル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：安島 真澄）、NPO 法人発達わんぱく会（本部：千葉県浦安市、理事長：小田 知宏）は、2026 年 8 月 1 日にて「大熊町とエフバイタル株式会社及び NPO 法人発達わんぱく会との包括連携協定書」を締結しました。

本協定に基づく最初の取り組みとして、大熊町の学び舎ゆめの森を舞台に、エフバイタルの画像 AI 解析技術と発達わんぱく会の発達支援の専門知見を活用した教職員向けの研修「多様性マネジメントリーダー研修」を実施します。



左：NPO 法人発達わんぱく会 理事長　小田知宏　中央：大熊町教育委員会 教育長　佐藤 由弘

右：エフバイタル株式会社 代表取締役　安島真澄

■ 協定締結の背景と目的

大熊町は、教育大綱において「多様性の追求と実現」を掲げ、すべての子どもが互いの違いを

認め合いながら学ぶ環境づくりを進めています。

本協定は、大熊町、エフバイタル、発達わんぱく会の三者の資源を有効活用し、持続可能な地域づくり、行政施策の高度化、子どもの健やかな成長を支援する環境づくりを目指すものです。三者がそれぞれの強みを持ち寄り、大熊町の教育大綱が目指す姿の実現に取り組みます。
大熊町が育んできたインクルーシブな教育環境に、エフバイタルのテクノロジーと、発達わんぱく会が療育・発達支援の現場で培ってきた専門知見を掛け合わせ、子ども一人ひとりの姿をより丁寧に理解し、日々の教育・保育実践につなげていくことを目指します。

■ 主な連携事項

協定では、次の事項について連携協力します。

(1)　先進技術や専門知見を活用した子育て支援及び発達支援に関する取組の推進に関すること

(2)　行政施策におけるデジタル技術及び専門的支援ノウハウの活用推進に関すること

(3)　地域における子どもの発達支援体制の構築及び啓発に関すること

■ 今年度具体的な取り組み：学び舎ゆめの森での「多様性マネジメントリーダー研修」のテスト運用開始

学び舎ゆめの森は、多様な子どもたちがともに学ぶ「ごちゃまぜ」の教育を大切にし、一人ひとりの違いを尊重した教育実践を積み重ねています。 今回の研修では、こうした実践をさらに深めるため、エフバイタルの AI 解析技術と、発達わんぱく会をはじめとする発達支援・心理・医療等の専門家の知見を組み合わせます。

AI による解析結果は、こどもを評価・診断するためのものではなく、日常場面における子どもの姿や関わりを多角的に振り返るための一つの情報として活用します。その情報をもとに専門家と教職員が対話し、一人ひとりの個性や特性を理解しながら、日々の関わりや環境づくりに活かしていきます。

コンセプトは「わかる → できる → 続く」とし、AI による見える化と専門家の解説、現場での実践と伴走を組み合わせ、「知って終わり」にしない、現場に根づく研修を設計しています。

テスト運用実施時期：2026 年 10 月から 12 月まで

実施体制

医療・心理・福祉・組織開発の専門家と、画像 AI 解析を組み合わせた体制で実施します。

エフバイタル株式会社 **NPO 法人発達わんぱく会**	画像 AI 解析・レポート作成、グループコーチングの運営、スーパービジョン
大熊町	教育委員会・認定こども園・義務教育学校のシームレスな組織運営体制による実践研究

■ 各者のコメント

【大熊町教育委員会 教育長　佐藤 由弘：コメントを記載】

大熊町では、「多様性を大切にする社会」を追求し実現するために、自主自律(自由を追究し、在りたいゆめと為しうる力を育む)・共感協働(自らと他者の存在そのものを尊重し、対話を通じて違いを力に変える)・承継創造(未来に記憶をつなげるとともに、新たな価値を創り出す)を大切にする価値として位置付け、立場や能力、年齢などを限定しない「ごちゃまぜラーニング」な環境で、何かを教えすぎたり与えすぎたりするのではなく「能動的に自らの学びをデザイン」し、それぞれが教え・学び合う中で「好奇心を発揮し、熱中し没頭していく」学びの環境づくりを目指します。この協定による取り組みが、こういった学びの環境の中で、一人ひとりの子どもたちのより良い成長につながることを期待しております。

【エフバイタル株式会社　代表取締役　安島 真澄】

私たちは、「生まれた環境に依存せず生存し、成長し、自ら未来を選択できる社会の実現」をミッションに掲げ、医学的見地とテクノロジーを掛け合わせた子どもたちの健全な発達支援に取り組んでまいりました。

「多様性の追求と実現」を掲げ、子どもたち一人ひとりの個性を尊重したインクルーシブ教育を実践されている大熊町様、そして現場での発達支援で豊富な専門知見をお持ちの発達わんぱく会様とともに、三者で連携協定を締結できましたことを大変うれしく思っております。

大熊町の子どもたちが自分らしく、さらにいきいきと輝いていくために、大熊町様とわんぱく会様とともに、新しい持続可能な教育・保育支援のモデルを構築してまいります。

【NPO 法人発達わんぱく会　理事長　小田 知宏】

私たちはこれまで、療育の現場で一人ひとりの子どもの姿を丁寧に見つめ、その子に合った関わり方を、ご家族や地域の皆さんと一緒に考えてきました。 今回の連携では、そこで培ってきた発達支援の専門性を教育の現場に届けられることを大変うれしく思っています。AI はこどもを評価するためのものではなく、こどものことをもっとよく知り、より良い関わりを考えるための一つの道具だと考えています。 学び舎ゆめの森の先生方と対話しながら、すべてのこどもがその子らしく育ち、学べる環境づくりに取り組んでいきます。

■ 各者の概要

大熊町	所在地：福島県双葉郡大熊町大字大川原字南平 1717 番地 町長：吉田 淳
エフバイタル株式会社	所在地：東京都中央区日本橋兜町 6 番 5 号 代表者：代表取締役 安島 真澄 事業内容：バイタルデータを活用した乳幼児向け個人最適化サービスの提供
NPO 法人発達わんぱく会	所在地：千葉県浦安市東野一丁目 4 番 16 号 メゾン町山 1 階店舗 代表者：理事長 小田 知宏 活動内容：主として発達に特性があるまたはその疑いのある乳幼児への児童発達支援、ご家族への相談支援、保育所等巡回支援。児童発達支援事業者等への人材育成支援、事業所開設支援。

■ 本件に関するお問い合わせ先

大熊町　教育総務課
URL：https://www.town.okuma.fukushima.jp/

エフバイタル株式会社
E-mail：info@fvital.tech　　URL：https://fvital.tech/

認定 NPO 法人 発達わんぱく会　広報寄付チーム
E-mail：pr@hwanpaku.org　　URL： https://www.wanpaku.org/index.html